

◇ 事業報告

事業団総括事項

令和6年度は、長く続いた新型コロナウイルス感染症の警戒心も弱まり、日常生活の正常化と経済活動の活性化が進んだ1年となったため、事業団が管理する施設等においては、感染症対策に留意しながらも安定した運営を行うことができ、多くの施設等で利用者がコロナ前に近づく結果となりました。その一方で、人件費をはじめ委託料や光熱水費など多くの物価が上昇したため、施設の運営コストの増加という課題に直面することとなりました。

また、8月16日には台風第7号の影響により市全域に避難指示が発令され、いわき市健康・福祉プラザでは福祉避難所が開設され4世帯が滞在しましたが、翌日早朝には全ての世帯が自宅へと戻ることができました。

収支の面では、多くの物価上昇の影響により委託料や光熱水費などを中心に経費が上昇した影響を受け、公益目的事業では、6,602千円の赤字となりました。一方で、収益事業でも経費増の影響はあったものの、生活介護センターの収支差額が前年度より大きく改善したことにより9,944千円の黒字となり、その黒字の半分を所定の計算式に基づき公益目的事業に繰り入れた結果、事業団全体では4,551千円の黒字となり、令和元年度以来の黒字決算となりました。

1 公益目的事業（社会福祉事業）

1. 総括事項

公益財団法人の核となる公益目的事業として、次の社会福祉事業を実施しました。

○公の施設の指定管理業務

- ・老人福祉センター及び老人憩いの家
- ・永井保育所
- ・いわきサン・アビリティーズ
- ・いわき市健康・福祉プラザ温泉利用型健康増進施設及び宿泊研修施設

○いわき市からの委託事業

- ・パラスポーツ体験教室開催事業
- ・ファミリー・サポート・センター事業
- ・健康づくりサポートセンター事業

○その他の公益事業

- ・障害者相談支援事業（計画相談支援）
- ・温泉療法事業
- ・ゆったりレッスン事業

これら施設の管理運営業務並びに各種事業の業務について、不特定かつ多数の者の利益の増進に寄与することを求められる公益目的事業として、広く市民福祉の向上に寄与するべく、新型コロナウイルスを含めた感染症の予防に留意しつつ運営、実施に努めました。

(1) 施設貸与事業（表 1－1 参照）

① 老人福祉センター及び老人憩いの家

新型コロナウイルス感染症の収束に伴い感染に対する懸念が減少したこと、利用制限を受けていた活動も利用再開するなど、高齢者の趣味の団体やサークルの利用が回復してきたため、各施設とも利用件数については、ほぼ前年並みの前年比 37 件(1.4%)減の 2,542 件でした。また、新規事業として各施設において回数に差はあるものの、特殊詐欺対策講座を実施しました。

② 永井保育所

三和町の施設近郊で暮らす幼児の保育業務を実施しました。保育所運営の一環である運動会や発表会などの行事を行うとともに新型コロナウイルス感染症やインフルエンザ等の感染予防・対策にも留意しながら運営しました。

前年度在籍した児童 7 名のうち 2 名が卒園し、5 名での運営となったことから、延利用人数は前年比 398 人(27.8%)減の 1,036 人でした。

③ いわきサン・アビリティーズ[障がい者教養文化体育施設]

・主催事業及びパラスポーツ体験教室開催事業（表 1－2 参照）

主として障がい者のスポーツや趣味・教養の場として体育館や研修室等を提供する施設として、消毒や換気等の感染対策に留意しながら運営しました。

利用者は前年比 402 人(1.2%)減の 32,298 人でしたが、各種障がい者スポーツの大会、交流会など計画した主催事業も中止することなく実施できたため、障がい者の利用者は、前年比 962 人(9.6%)増の 10,952 人となりました。一方、いわき市から受託し、いわきサン・アビリティーズを会場に実施したパラスポーツ体験教室開催事業については、東京パラリンピックの終了後、実績が伸び悩みましたが、令和 6 年度から実施した出張型の体験教室を実施したため、認知度が上がり、障がい者については対前年度比 16 名(32.7%)の増の 65 人、健常者についても対前年度比 6 名(31.6%)増の 25 人であり、全体で 22 名の増となりました。

④ いわき市健康・福祉プラザ

ア 温泉利用型健康増進施設[クアハウス]（表 1－3 参照）。

温水プールやトレーニングルーム、各種温浴施設の利用を提供することにより生活習慣病の予防など利用者が日々健康増進を図れる施設として、消毒等の感染症対策を行いながら管理運営を行いました。

利用料金が割安になる回数券利用を中心に利用者が増加、回数券利用者は前年比

17,055 人(17.9%)増の 112,219 人と増え、クアハウス総利用者の 78.6%が回数券利用者で占めることとなりました。また、休日を中心に現金での入場者も前年比 6,862 人(31.1%) 増の 28,916 人となり、増加傾向にあります。その結果、クアハウス全体の利用者数は前年度比 23,594 人(19.8%)増の 142,710 人となりました。

イ 宿泊施設（表 1－4～6 参照）

令和 6 年度は、これまで国がコロナ渦によって打撃を受けた観光業界の支援策として実施してきた、各種旅行支援が終止したこともあり、大幅な利用者増とはなりませんでした。市外の福島県内からの宿泊者が増加傾向にあり、利用者数は 416 人(12.4%)増の 3,763 人で、前年度を上回る結果となりました。

ウ 浴室付大広間（表 1－1 参照）

低廉な料金で手軽に温泉を楽しめる入浴施設である浴室付き大広間については、クアハウスの年間会員から移行して恒常的に利用する方が定着するなど利用者数の増加傾向は継続し、1 日 100 人を超える日も珍しくなく、利用者数は前年比 1,150 人(3.9%)増の 30,771 人でした。

エ 研修施設（表 1－1 参照）

各種団体などに会議や研修の場として貸し出しを行っている研修施設について、感染症対策に留意しながら運営しました。延利用時間は前年比 326 時間(16.6%)増の 2,286 時間で前年度を上回る結果となりました。

(2) いわき市からの受託事業

① ファミリー・サポート・センター事業（表 1－7 参照）

共働き世帯などの子育てを支援するファミリー・サポート・センター事業については、育児支援を希望する方を依頼会員と、育児を援助できる協力会員を募集し、子育て支援活動を斡旋する事業として実施しました。各研修会の開催にあたっては、申込のしやすさを重視しつつ短期間で研修を終えることができるよう配慮し、研修会を実施しました。また、会員の親睦を深める交流会の実施を通して会員増を図り、依頼会員 31 人、協力会員 11 人、両方会員（依頼会員と協力会員の両方に登録した方）3 人の新規登録を得ました。結果として総会員数は合わせて 664 人となりました。

支援内容については、子ども習い事等の送迎が 7 割、保護者等の外出時等の預りが 3 割を占めています。支援活動件数については、会員数が増加したことと併せ、ほぼ毎日送迎の依頼があったことにより、前年比 963 件(92.4%)増の 2,005 件となりました。

② 健康づくりサポートセンター事業（表 1－8 参照）

令和 2 年度の事業開始から 5 年目を迎えた健康づくりサポートセンター事業は、前年度は 3 回で実施していたものを今年度は 2 回になったこと、また一人一人に目が届

きやすく、効果測定に重きをおいたメニューづくりとカリキュラムを構成したことにより、定員を前年度の 50 人から 20 人に厳選して実施しました。利用者数は前年度に比べ 1,151 人(41.4%)減の 1,632 人でしたが、事業終了後のアンケート結果では、運動に取り組む回数が増えた、体力がついてきた等、高い満足度を得ることができました。

(3)その他の公益事業

① 障害者相談支援事業[計画相談支援] (表 1-9 参照)

いわき市障害者生活介護センターを拠点とし、障害福祉サービスの利用を希望する障がい者に対し、本人の希望や生活上の課題を聞き取り、サービス利用計画を作成する計画相談支援業務を実施しました。令和 6 年度は市の指導監査により、本来取得できない加算を取得していたことが判明し、令和 5 年 4 月まで遡って訂正したことにより、その支援件数は前年比 133 件(33.8%)減の 261 件となりました。なお、遡及して訂正した件数は計画相談が 33 件、モニタリング加算が 92 件となり、返戻した金額は、336,040 円となりました。

② 温泉療法事業 (表 1-10 参照)

温泉利用型健康増進施設の認定を受けている、いわき市健康・福祉プラザにおいて実施した温泉療法事業については、男性 1 名から事業内容等についての問い合わせがあり、当館の温泉利用指導者による説明後、提携している温泉療法医を受診、温泉療養指示書を取得後、当館で温泉療法メニューを実施しました。継続しての温泉療法の実施には至らなかったものの、実績として 1 件の計上としました。

③ ゆったりレッスン事業 (表 1-11 参照)

市民の健康増進に寄与するため、いわきゆったり館体育指導員により令和元年度まで実施してきた「いきいき健康教室事業」の後継事業です。今年度は、月 4 回の水曜日に定員 20 名でプール施設を活用した水中運動コースを年 10 回実施しました。その利用者数は、延 1,019 人となりました。

1-1 施設貸与事業(各施設の利用状況)

	施 設 名	令和6年度①	令和5年度②	比較 ①－②	令和4年度
老人施設	平老人福祉センター	500 件	545 件	△ 45 件	447 件
	小名浜老人憩いの家	622	592	30	369
	勿来老人福祉センター	404	347	57	261
	内郷老人福祉センター	519	564	△ 45	475
	四倉老人福祉センター	497	531	△ 34	405
	件 数 計	2,542	2,579	△ 37	1,957
	永井保育所	1,036 人	1,434 人	△ 398 人	1,393 人
いわきサン・アビリティーズ		32,298 人	32,700 人	△ 402 人	24,585 人
	(※内 障がい者)	10,952 人	9,990 人	962 人	7,320 人
健康・福祉プラザ	健康増進施設	142,710 人	119,116 人	23,594 人	129,424 人
	(※年間利用券利用)	0	0	0	(55,889)
	(※回数券利用)	(112,219)	(95,164)	17,055	(62,487)
	宿泊施設	3,763	3,347	416	3,687
	浴室付大広間	30,771 人	29,621 人	1,150 人	23,469 人
	研修施設	2,286 時間	1,960 時間	326 時間	1,843 時間

※研修施設の令和4、5年度実績には、ワクチン接種会場としての提供時間を含む

※健康・福祉プラザの年間利用券は令和4年9月で利用終了

1-2 いわきサン・アビリティーズ主催事業実施状況 (単位 人)

大会・事業名	6年度	5年度	大会・事業名	6年度	5年度
モ ル ッ ク 交 流 会	29	15	ブラインドテニス大会大会	26	28
卓 球 大 会	37	29	教養講座作品展示会	17	22
ボ ッ チ ャ 大 会	16	15	オセロ大会	19	18
車 い す テ ニ ス 大 会	5	4	バスケットボール大会	67	49
スルーネットピンポン大会	20	23	レクリエーションスポーツ交流会(団体)	37	18
レクリエーションスポーツ交流会(個人)	33	16	ショートテニス大会	6	8
リ アル 野 球 盤 交 流 会	16	14	フライングディスク大会	10	10
卓 球 バ レ ー 大 会	34	24	合計	372	293

パラスポーツ体験教室開催事業 (単位 人)

	令和6年度①	令和5年度②	比較 ①－②	令和4年度
障がい者	65	49	16	30
その他(健常者)	25	19	6	44
合 計	90	68	22	74

1-3 健康増進施設の利用状況

(単位 人)

区分		利用人数			構成比	令和5年度	比較	令和4年度
		男性	女性	合計①		②	① - ②	
ビ ジ タ ー (※)	高齢者・障がい者	3,387	1,403	4,790	3.4%	4,809	△ 19	2,213
	一般利用(大人)	15,345	8,019	23,364	16.4%	16,589	6,775	7,309
	〃 (小人)	426	336	762	0.5%	656	106	429
	小計	19,158	9,758	28,916	20.3%	22,054	6,862	9,951
年間利用券利用		0	0	0	0.0%	0	0	55,889
宿 泊 者	高齢者等	77	95	172	0.1%	212	△ 40	217
	一般利用(大人)	189	153	342	0.2%	281	61	156
	〃 (小人)	33	36	69	0.0%	46	23	21
	小計	299	284	583	0.4%	539	44	394
回 数 券	高齢者等	30,548	23,465	54,013	37.8%	59,912	△ 5,899	42,214
	一般利用(大人)	32,386	24,418	56,804	39.8%	34,469	22,335	19,668
	〃 (小人)	608	794	1,402	1.0%	783	619	605
	小計	63,542	48,677	112,219	78.6%	95,164	17,055	62,487
入場券利用		1	18	19	0.0%	24	△ 5	175
その他利用		231	742	973	0.7%	1,335	△ 362	528
合計		83,231	59,479	142,710	100.0%	119,116	23,594	129,424

※現金での入場者

1-4 宿泊施設の利用状況

(単位 人)

区 分		利用人数			構成比	令和5年度	比 較	令和4年度
		男性	女性	合計①		②	①-②	
宿 泊 施 設	高齢者・障がい者	1,074	1,066	2,140	56.9%	1,948	192	2,404
	障がい者(小人)	12	2	14	0.4%	31	△ 17	12
	一般利用(大人)	825	553	1,378	36.6%	1,186	192	1,128
	〃 (小人)	155	76	231	6.1%	182	49	143
	合計	2,066	1,697	3,763	100.0%	3,347	416	3,687

1-5 宿泊施設の稼働状況

(単位：%)

	令和6年度①	令和5年度①	比較① - ②	令和4年度
部屋稼働率	31.3	28.4	2.9	31.0
定員稼働率	21.5	19.1	2.4	21.0

1-6 宿泊者の地域別利用

(単位 人)

区 分		令和6年度 ①	構成比	令和5年度 ②	比 較 ①-②	令和 4年度
地 域 別	いわき市内	272	7.2%	324	△ 52	850
	福島県(いわき市を除く)	1,446	38.4%	994	452	1,271
	関東	1,713	45.5%	1,775	△ 62	1,380
	北海道・東北(福島を除く)	157	4.2%	150	7	110
	上記以外	175	4.7%	104	71	76
	合 計	3,763	100.0%	3,347	416	3,687

1-7 ファミリー・サポート・センター事業の実施状況

(単位 人、件)

	令和6年度①		令和5年度②		比較 ①-②		令和4年度	
依 頼 会 員 数	341		318		23		318	
協 力 会 員 数	298		292		6		292	
両 方 会 員 数	25		22		3		27	
計	664		632		32		637	
支 援 活 動 件 数	2,005		1,042		963		1,087	
基 本 研 修 会	4日	53人	8日	91人	△4回	28人	8日	63人
ステップアップ研修会	2回	46人	2回	29人	0回	△12人	2回	41人

1-8 健康づくりサポートセンター事業

※事業開始は令和2年度12月から

(単位 人)

	令和6年度①	令和5年度②	比較 ①-②	令和3年度 延利用者数 2, 6 5 6 人 令和4年度 延利用者数 2, 5 2 3 人
セルフトレーニング	1,030	2,104	△ 1,074	
30分間トレーニング	510	397	113	
トレーニング計	1,540	2,501	△ 961	
測定会・栄養相談等	92	282	△ 190	
合 計	1,632	2,783	△ 1,151	

※令和5年度まで30分間トレーニングは45分間であった。

1-9 障害者相談支援事業(計画相談支援)

(単位 件)

	令和6年度①	令和5年度②	比較 ①-②	令和4年度
計画相談	255	321	△ 66	295
モニタリング加算	6	73	△ 67	113
合 計	261	394	△ 133	408

1－10 温泉療法事業

(単位 件)

	令和6年度①	令和5年度②	比較 ①－②	令和4年度
相談・問合せ件数	1	1	0	3
温泉療法実施者数	1	0	1	0

1－11 ゆったりレッスン事業

※令和4年度は水中運動コースのみ11月から実施

(単位 人)

	令和6年度①	令和5年度②	比較 ①－②	令和4年度
シェイプアップコース	0	69	△ 69	0
水中運動午後コース	1, 019	210	809	31

2 収益事業（介護事業）

1. 総括事項

令和6年度も事業団の収益事業として、いわき市健康・福祉プラザで通所介護事業と居宅介護支援事業を、いわき市障害者生活介護センターで障害者生活介護事業を感染症対策の徹底を図りながら、在宅で暮らす要介護者の自立的な生活の支援の一環として事業を実施しました。

新型コロナウイルス感染症の収束と5類移行に伴い、感染症への警戒感も和らぐ中、主に内郷保健福祉センター内の障害者生活センターにて介護報酬制度の改正に伴うサービス報酬単価の見直しにより、増収が図られ、昨年に引き続き収益事業を黒字決算で終わることができました。

これら収益事業（介護事業）の収入は、昨年比5,553千円増の126,343千円でした。一方、支出は、前年比1,056千円減の116,399千円で、その収支は9,944千円の黒字となりました。

(1) 通所介護事業（表2-1～2 参照）

いわきゆったり館デイサービスセンターにおいて、在宅の要介護・要支援高齢者を対象に通所介護事業を実施しました。体験利用や施設見学などを積極的に受け入れ、利用者増に努めましたが、昨年度のような大幅な新規利用者獲得には至らず、総合事業を合わせた延利用者は前年比198人(3.1%)減の6,241人に留まりましたが、収支面では収入が前年比2,481千円増の58,572千円で、支出は前年比2,705千円増の50,419千円であったため、収支は8,153千円の黒字となり、併設する居宅介護支援事業所の赤字を合わせても黒字を確保できることとなりました。

(2) 居宅介護支援事業（表2-3 参照）

いわきゆったり館居宅介護支援事業所では、高齢の要介護者等に対し、心身の状況等に応じた適切な介護サービスを利用できるよう専任の介護支援専門員によるケアプラン作成業務を実施しました。

令和6年度は、通所介護事業の利益確保のためデイサービスセンターのサポートに入る機会が増えたことから、新規利用者を増やすことができず、利用件数、収入ともに前年を下回る結果となりました。

ケアプラン作成件数は前年比41件(20.4%)減の160件で、収入は前年比417千円減の1,961千円、支出は前年比101千円減の8,096千円であったため、収支は6,135千円の赤字となりました。

(2) 障害者生活介護センター（表 2-4～5 参照）

障害者生活介護センターでは、在宅の障がい者を対象に地域での生活支援につながるよう通所による生活介護事業を実施しました。令和 6 年度の介護報酬改定により、これまでサービス提供時間に関わりなく得られた介護報酬がサービス提供時間によって細分化されたため、サービス提供時間を見直すとともに、30 名の定員を実態に沿った 20 名とすることで介護報酬改定に対応しました。その結果、延利用者数は、前年比 221 人(3.6%)減の 5,933 人となりましたが、収入は前年比 3,489 千円増の 65,810 千円となり、一方の支出も光熱水費や燃料費等の物価上昇の影響がありながら、前年比 3,660 千円減の 57,884 千円となったため、収支は前年度比 7,149 千円増となる 7,926 千円の黒字となりました。

2-1 通所介護事業利用状況

	令和6年度①	令和5年度②	比較①-②	令和4年度
(1)年度末利用登録者数 (人)	55	56	△ 1	53
(2)年度開所日数 (日)	308	308	0	308
(3)年間利用予定者数 (人)	6,939	7,016	△ 77	5,694
(4)年間延利用者数 (人)	5,659	5,620	39	4,498
(5)年間利用率 (%)	81.5%	80.0%	0	79.0%
(6)1日当たり平均利用者数 (人)	18.4	18.2	0	14.6

2-2 総合事業通所型サービス

	令和6年度①	令和5年度②	比較①-②	令和4年度
(1)年度末利用登録者数 (人)	9	10	△ 1	8
(2)年度開所日数 (日)	308	308	0	307
(3)年間利用予定者数 (人)	695	921	△ 226	694
(4)年間延利用者数 (人)	582	819	△ 237	549
(5)年間利用率 (%)	83.7%	87.8%	△ 0	94.5%
(6)1日当たり平均利用者数 (人)	1.9	2.7	△ 1	2.2

2-3 居宅介護支援事業:ケアプラン作成件数

(単位 件)

区分	令和6年度①	構成比	令和5年度②	比較①-②	令和4年度
要支援 1	0	0.00%	0	0	0
要支援 2	12	7.50%	9	3	12
要介護 1	13	8.13%	25	△ 12	61
要介護 2	80	50.00%	97	△ 17	120
要介護 3	27	16.88%	54	△ 27	115
要介護 4	25	15.63%	16	9	3
要介護 5	3	1.88%	0	3	5
合計	160	100.0%	201	△ 41	316

2-4 障害者生活介護センター利用状況

(単位 人)

障害支援区分	令和6年度①	構成比	令和5年度②	比較①-②	令和4年度
区分 2	517	8.71%	511	6	899
区分 3	1,529	25.77%	1,646	△ 117	1,708
区分 4	584	9.84%	790	△ 206	1,001
区分 5	773	13.03%	924	△ 151	1,245
区分 6	2,530	42.64%	2,283	247	2,160
合計	5,933	100.0%	6,154	△ 221	7,013

2-5 障害者生活介護センター 登録者動静

(単位 人)

新規契約	契約解除	利用回数		区分変更	
		増	減	重	軽
6	4	3	0	2	3

3 評議員会・理事会報告事項

日時	出席	議案番号	件名
第130回 理事会 6.4.1 開催	理事 7名 監事 2名	第1号	副理事長（業務執行理事）の選定について
		第2号	専務理事（業務執行理事）の選定について
		議案第1号から議案第2号まで、いずれも議決	
第131回 理事会 6.5.22 開催	理事 6名 監事 2名	報告 第1号	理事長・副理事長・専務理事の職務執行状況の報告
		第1号	令和5年度事業報告及び決算について
			令和5年度決算審査については、令和6年5月17日に実施
		第2号	事業団給与規程の改正について
		第3号	第22回評議員会の招集について
		議案第1号から第3号まで、いずれも議決	
第22回 評議員会 6.6.25 開催	評議員 4名 理事 3名 監事 2名	報告 第1号	令和5年度事業報告について
		第1号	令和5年度決算について
		議案について議決	
第132回 理事会 7.2.4 開催	理事 7名 監事 2名	第1号	令和6年度予算における債務負担行為について
		第2号	評議員会決議を書面で行うことについて
		議案第1号から第2号まで、いずれも議決	

第 133 回 理事会 7.3.24 開催	理事 5 名 監事 2 名	報告 第 1 号	令和 6 年度施設等利用者数見込について (令和 6 年度収支見込については、議案第 1 号 の中で報告)
		報告 第 2 号	理事長・副理事長・専務理事の職務の執行状況 の報告について
		第 1 号	令和 6 年度収支補正予算について
		第 2 号	給与規程の改正について
		第 3 号	令和 7 年度事業計画について
		第 4 号	令和 7 年度収支予算について
		第 5 号	令和 7 年度資金調達及び設備投資の見込につい て
		第 6 号	評議員会決議を書面で行うことについて
		議案第 1 号から第 6 号まで、いずれも議決	

※令和 6 年 8 月 15 日 決議の省略による理事会決議

「評議員会決議を書面で行うことについて」

※令和 6 年 8 月 27 日 決議の省略による評議員会決議

「補欠監事の選任について」

※令和 7 年 3 月 5 日 決議の省略による評議員会決議

「補欠評議員の選任について」

※令和 7 年 3 月 30 日 決議の省略による評議員会決議

「補欠理事 2 名の選任について」

4 役員の異動事項

氏 名	役 職 名	発 生 年 月	理 由	備 考
佐々木 篤	評 議 員	6. 4. 1	就 任	6. 4. 17 登記
廣瀬 敬彦	評 議 員	6. 12. 11	死 亡	7. 1. 27 登記
吉田 信治	評 議 員	7. 3. 5	就 任	7. 3. 18 登記
駒木根通人	副理事長	6. 4. 1	就 任	6. 4. 17 登記
大嶺 常貴	専務理事	6. 4. 1	就 任	6. 4. 17 登記
佐藤 綾子	監 事	6. 7. 4	辞 任	6. 9. 18 登記
杉山 政美	監 事	6. 8. 27	就 任	6. 9. 18 登記
荒川 信治	理 事 長	7. 3. 31	辞 任	7. 4. 28 登記
駒木根通人	副理事長	7. 3. 31	辞 任	7. 4. 28 登記
鈴木世津子	理 事	7. 3. 31	辞 任	7. 4. 28 登記

5 職員数に関する事項

(単位 人)

施設等名		事務局 長	館 長	次 長	副 館 長	施 設 長	主 任	事 務 職 員	保 育 士	体 育 指 導 員	看 護 師	介 護 支 援 専 門 員	生 活 相 談 員	介 護 員	嘱 託 職 員	臨 時 雇 用	合 計
事務局		1		1			1	1									4
平老人福祉センター						(1)									1		1 (1)
小名浜老人憩いの家						(1)										1	1 (1)
勿来老人福祉センター						(1)										1	1 (1)
内郷老人福祉センター						(1)										1	1 (1)
四倉老人福祉センター						(1)										1	1 (1)
永井保育所						(1)			1						2		3 (1)
いわきサン・アビリティーズ						1	1			1							3
ファミリー・サポート・センター						(1)		1							1		2 (1)
健康・福祉プラザ	総務		(1)		(1)		1	1		3					8	2	15 (2)
	通所介護 居宅介護支援					(1)	1				1	1	2	1		5	11 (1)
障害者生活介護センター						(1)	1				2	1		2	1	3	10 (1)
計		1	(1)	1	(1)	1(9)	5	3	1	4	3	2	2	3	13	14	53 (11)

()は兼務職員。臨時雇用にはパート雇用も含む。

令和7年3月31日現在